



コロナ後遺症外来における処方概要とその変化

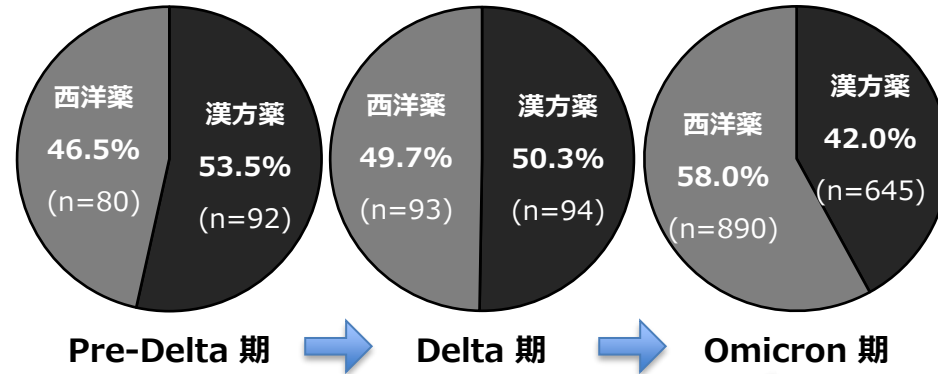
研究背景： COVID-19の流行が始まって6年以上経過したが、**コロナ後遺症 (long COVID)** は依然としてその病態や有効な治療方法の解明には至っていない。

対象方法： 2021年2月から2025年8月までに当院のコロナ後遺症外来を受診した**long COVID患者1,194人**について**後遺症状や初回処方**などに着目した検討を行った。

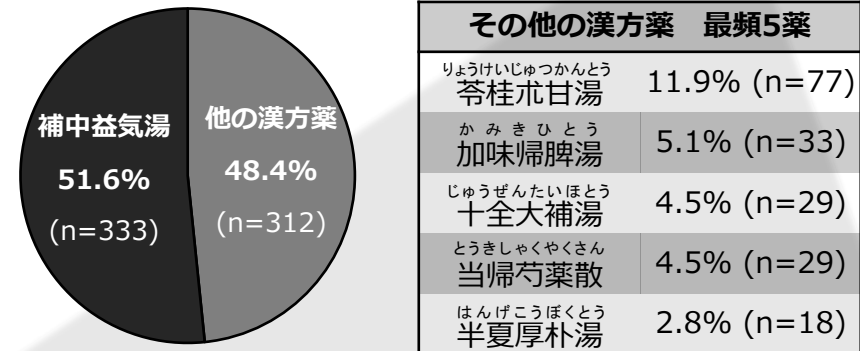
主な結果と考察：

- ① 全1,894処方のうち**漢方薬**は831処方 (43.9%)
- ② 漢方薬では**補中益気湯**が最多 (439処方; 52.8%)
- ③ **補中益気湯**や**苓桂朮甘湯**などの漢方薬と、**睡眠薬**や**鎮痛薬**、種々の後遺症状との関連が報告される**亜鉛製剤**および**ビタミンC・D製剤**に代表される西洋薬の併用が多かった。
- ④ 漢方薬と西洋薬の併用による症状緩和的治療で約7割の**long COVID患者**が平均約301日で当院の**コロナ後遺症外来への通院が終了**となった。

西洋薬と漢方薬の割合 (初回処方)



Omicron期の処方における漢方薬の内訳



森田悟, 本多寛之, 徳増一樹, 大塚勇輝, 中野靖浩, 櫻田泰江, 松田祐依, 須山敦仁, 増田陽平, 長谷川徹, 高瀬了輔, 大村大輔, 植田圭吾, 大塚文男.
日本病院総合診療医学雑誌 2026; 22(4): 169-178.